

## 日 誌 (平成 3 年12月)

### 【国 内】

- 6日 ○政府、平成3年度一般会計補正予算案および財政投融资計画改定案を閣議決定（同補正予算案等は12月13日国会で可決・成立）
- 18日 ○日本証券業協会、理事会において「自主規制規則の整備について」を決議（平成4年1月1日より施行）
- 20日 ○大蔵省、「土地関連融資の取扱いについて」の通達を发出（12月末をもっていわゆる総量規制を撤廃）
- 21日 ○政府、「平成4年度の政府経済見通しと経済運営の基本的態度」を閣議了解
- 25日 ○長期信用銀行等、割引金融債の発行条件を改定（平成4年1月債から実施）
- 26日 ○長期信用銀行等、長期プライムレートの引下げを発表（平成4年1月6日から実施）
- 長期信用銀行等、利付金融債の発行条件を改定（平成4年1月債から実施）
- 信託銀行等、契約期間5年以上のものとの合同運用指定金銭信託の予定配当率（平成4年1月6日以降受託分から実施）および5年物の貸付信託の予想配当率（平成4年1月6日以降募集分から実施）の改定を発表
- 28日 ○政府、平成4年度一般会計予算案および財政投融资計画案を閣議決定（大蔵原案内示は12月22日）
- 30日 ○日本銀行、公定歩合の0.5%引下げを決定（即日実施）

### 【海 外】

- 5日 ○ブンデスバンク、92年のマネーサプライ目標増加率を発表
- ブンデスバンク、旧東独金融機関のリファイナンス枠を削減
- フランス銀行、92年のマネーサプライ目標値を発表
- スウェーデン・リクスバンク、政策金利を6%引上げ
- 9日 ○EC首脳会議（11日まで）、「欧州同盟」創設に向けてのローマ条約改定に合意
- タイ、新憲法公布
- 12日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を2.5%引下げ
- 13日 ○フランス銀行、市場介入オペ方式の一部見直しを発表
- 16日 ○ポーランド、チェコ・スロバキア、ハンガリー、ECと「欧州連合協定」に調印
- 18日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を1%引下げ
- 19日 ○米国金融制度改革法案を施行
- 韓国、内閣改造
- 豪州、首相更迭（キーティング首相就任）
- 20日 ○米国、公定歩合を1%引下げ（4.5%→3.5%）
- 米国連邦公開市場委員会（FOMC）、11月5日開催の同委員会の議事録を公表
- ブンデスバンク、公定歩合およびロンバート・レートを0.5%引上げ
- オランダ銀行、政策金利を0.5%引上げ
- ベルギー国立銀行、公定歩合を0.5%引上げ
- デンマーク国立銀行、政策金利を0.5%引上げ
- オーストリア国民銀行、政策金利を0.5%引上げ
- 21日 ○旧ソ連邦構成共和国、独立国家共同体（CIS）創設について合意
- 23日 ○フランス銀行、市場介入金利等を引上げ
- イタリア銀行、公定歩合を0.5%引上げ
- 25日 ○ゴルバチョフ・ソ連邦大統領、辞任を発表